

## 原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：令和2年10月20日（火）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：児嶋長官官房総務課長

### <本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから10月20日の原子力規制庁定例ブリーフィングを始めます。

○児嶋総務課長 報道官の児嶋です。

それでは、お手元の広報日程に従いまして、補足説明をいたします。

まずは1番の原子力規制委員会の関係です。

(1) 第33回原子力規制委員会。議題は6つございます。

議題1、九州電力株式会社川内原子力発電所1号炉及び2号炉の発電用原子炉設置変更許可について（案）－廃棄物搬出設備の設置－。こちらは9月23日の原子力規制委員会におきまして、川内原子力発電所の廃棄物搬出設備の設置について審査書の案を取りまとめ、原子力委員会及び経済産業大臣への意見聴取が了承されました。その結果を報告するとともに、設置変更の許可について委員会に諮るものです。

議題2です。「震源を特定せず策定する地震動に関する検討チーム」の検討結果を受けた事業者からの意見聴取結果及びこれを踏まえた基準の改正方針について（第4回）。こちらは標準応答スペクトルの規制への取り入れに関しまして、7月15日の原子力規制委員会において、既に許可されているリスクの小さい試験研究炉について、標準応答スペクトルを適用した新たな規制基準を適用しないという考え方が委員から示されました。これを踏まえまして、改めて標準応答スペクトルを反映する基準の改正方針について事務局から案を報告し、議論を頂くものです。

続きまして、議題3です。事業者等から提出される申請書等に係る押印・書面等の見直しのための規則改正等に係る意見募集の実施について。こちらは原子力規制委員会の行政手続に関しまして、押印の廃止などのための規則と告示の改正案と制定案を報告するとともに、その意見募集の実施について委員会に諮るものです。

続きまして、議題4です。関西電力（株）大飯発電所3号機加圧器スプレイライン配管溶接部における有意な指示に係る公開会合の状況について。こちらは大飯3号機の加圧器スプレイラインの配管溶接部に亀裂が見つかった事案に関しまして、これまでの会合における関西電力の説明を踏まえた規制庁の見解を報告するとともに、今後の対応方針について委員会に諮るものです。

続きまして、議題5です。第5回発電用原子炉施設におけるデジタル安全保護系の共通

要因故障対策等に関する検討チームにおける事業者からの意見聴取結果について。こちらはデジタル安全保護回路の共通要因故障対策に関しまして、10月6日の第5回検討チーム会合において、事業者から自主的な取組状況を聴取しましたので、その結果を委員会に報告するものです。

最後です。議題6、令和2年度重点計画の進捗に対する新型コロナウイルス感染症の影響について。こちらは令和2年度の重点計画の実施状況に関しまして、今年度前半における新型コロナウイルスの影響の有無などを確認した結果を委員会に報告するものです。

規制委員会の関係は以上となります。

続きまして、2番の審査会合の関係です。

1つ飛ばして3ページ目を御覧ください。一番下です。10月26日月曜日、(10)第13回新規制要件に関する事業者意見の聴取に係る会合(人間工学設計評価ガイド)。こちらは市村原子力規制部長の対応となります。

議題ですけれども、こちらは9月23日の原子力規制委員会におきまして、人間工学設計評価に関するガイド案について、公開で事業者から意見聴取することとされたので、今回ヒアリングを行うものです。

続きまして、1枚おめくりいただいて4ページ目です。一番上です。(11)第11回地震・津波技術評価検討会。こちらは遠山技術基盤課長と川内安全技術管理官の対応となります。

議題ですけれども、こちらは技術基盤グループが令和3年度から行う安全研究のうち、地震・津波研究部門が担当するプロジェクト2件について、外部専門家から技術的妥当性の評価を受けるものです。

私からは以上となります。

#### <質疑応答>

○司会 皆様からの質問をお受けします。いつものとおり所属とお名前をおっしゃってから質問のほうをお願いいたします。

質問のある方は手を挙げてください。

よろしいでしょうか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。

ありがとうございました。